

教育長あいさつ

別海町教育長の退任にあたり

前教育長
真籠 毅



人工知能の進化や国際化・グローバル化が急激に進む中、本町の子どもたちが、生き抜く力を身に付け、ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思い、地域や町の担い手として活躍することを願ひ、「別海型教育ビジョン」の構築に、4年間全力で取り組んでまいりました。

この間、多くの皆様にご理解を賜り、支えられ、ご協力とご尽力いただきましたことに衷心より感謝を申し上げます。「夢と希望にあふれ、輝きに満ちたふるさとを切り拓く町民を育む」の教育基本理念が今後も継続されることを願ひ、退任の挨拶とさせていただきます。大変お世話になりました、ありがとうございます。

別海町教育長の就任にあたり

新教育長
伊藤 多加志



真籠教育長の後任として、第9代教育長に就任いたしました。私は、教員としての37年8カ月の経験を活かし、「別海町教育の大綱」にある基本目標「人を育てる学びのまちづくり」に浴い、本町の教育の推進に

創る心豊かなまちづくり」に浴い、本町の教育の推進に全力を尽くしてまいります。

教育行政を進めるに当たりましては、「継承」「発展」「学び」をテーマに、これまでの基本理念を継承しつつ、本町の教育の更なる発展を図り、学校教育の分野のみならず、生涯学習社会における学びを充実させることをめざしたいと考えております。

本町の次代を担う子どもたちの健やかな成長のために、学校、保護者、地域の連携を深めていくとともに、町民の皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

まちのできごと

長寿90歳 おめでとう

※承諾された方のみ写真および氏名を掲載しています

町内在住で90歳を迎える方を祝う「別海町長寿賞」が坂本キミヨさん(大正15年12月20日・別海)、西原和子さん(昭和2年1月1日・豊原)、藤崎ミツ子さん(昭和2年1月4日・別海)、佐藤延子さん(昭和2年1月23日・別海)、小牧喜代志さん(昭和2年2月1日・西春別)、阪本寅雄さん(昭和2年2月4日・別海)に贈られました。



坂本キミヨさん
(別海)



西原 和子さん
(豊原)



藤崎ミツ子さん
(別海)



佐藤 延子さん
(別海)



小牧喜代志さん
(西春別)



阪本 寅雄さん
(別海)

リコーダーコンテスト出場報告



1/12

第31回全道リコーダーコンテストの出場報告を兼ねたロビーコンサートが行われました。心地よい音色に、観衆から大きな拍手が贈られました。コンサートの演奏者と大会の成績は、次のとおりです。

- 重奏の部 銀賞 中春別小
須藤 花 高田 茉依
- 合奏の部 銀賞 中春別小
須藤 花 牧野かれん 乾 夏子 小林 音桜
高田 茉依 小幡 ゆん 花岡 嵩郎 松田 弥琴
- 独奏の部 銀賞 中春別中 窪田 初音
別海高校 高田 侑奈

中西別地区長ぐつアイスホッケー大会



2/1~4

第22回長ぐつアイスホッケー大会が開催されました。

今年度は全22チームが参加し、幅広い年代の選手が元気なプレーを見せ、たくさんの声援が会場に響きました。地域間や選手同士の交流が深まる機会となりました。

別海病院に車椅子が寄贈されました

1/24

別海町商工会女性部（鈴木 麗子部長）から、北海道商工会女性部連合会の社会貢献活動の一環として、車椅子1台が町立別海病院へ寄贈されました。

北海道商工会女性部連合会では、回収したリングブルの収益金で車椅子を購入し、道内の自治体や福祉施設などに寄贈する取り組みを続けています。



第48回 別海町書初め展

2/1~5

別海町文化連盟主催の書初め展に町内の児童生徒が出展し、下記の方が入賞しました。

また、別海町文化連盟加盟サークル会員の作品159点が中央公民館に展示され、多くの来場者が観覧していました。

【特別賞】

町長賞	「夢の実現」	別海中央小6年	菊田 和奏
教育長賞	「とり」	別海中央小1年	高橋 心乃
文化連盟会長賞	「夢を信じる」	野付 中2年	奥田莉々加
公民館長賞	「美しい心」	別海中央小4年	渡會みずき

サッカー少年団が全道大会へ出場 2/6

別海サッカー少年団U12チームが、「全道フットサル選手権大会2017U-12の部」出場に当たり、町長と教育長を表敬訪問しました。キャプテンの池田倫晟くんから「サッカーができる環境に感謝し、1戦でも多く勝利を収めたい」と力強い決意表明がありました。

町長と教育長からは、「練習の成果を発揮して、怪我のないようにがんばってきてください」と激励の言葉がありました。



おいしい牛肉をありがとう

2/17

中春別の末松畜産(有)（末松 秀義代表取締役）から、9月、10月、2月に給食用として牛肉550キログラムの寄贈がありました。

これまで寄贈された牛肉で、スペシャルカレー、牛竹汁、牛肉とれんこんの味噌炒めの給食を提供し、2月は「ハヤシライス」と「ビーフシチュー」のメニューで、子どもたちは地元のおいしい食材に感謝しながら、喜んで食べていました。